

安保法制廃止、憲法9条「自衛隊明記」反対を掲げる

菅直人さん、18区で当選！

安保法制廃止、憲法9条「自衛隊明記」反対を掲げる
菅直人さん、18区で当選！
菅直人さんと市民の対話集会
主催：選挙で変えよう！
こがねい市民連合
連絡先
090-1548-6014 (陣内)



突然の大義なき総選挙（10月22日投開票）。小金井市、府中市、武蔵野市の東京18区では、菅直人さん（立憲民主党公認）が96,713票を獲得、当選しました。次点の自民党の土屋正忠さんは、1,042票差、得票率で0.42%差の薄氷の勝利でした。

前回（2014年）は、菅直人さんは土屋正忠さんに16,266票の差で完敗。今回も、マスコミ各社の事前調査は、「土屋優勢」を報じていました。しかし、結果は大接戦の末、菅直人が抜き去りました。その背景には、「選挙で変えよう！こがねい市民連合」をはじめとする「東京18区市民連合」の精力的な選挙への参加がありました。

「選挙で変えよう！
こがねい市民連合
の頑張り」

こがねい
ピース
アクション
2015

News34号

2017年11月14日

こがねいピースアクション検索

〈発行〉

こがねいピースアクション実行委員会

〈連絡先〉

090-1548-6014 (陣内)
090-3813-7739 (内田)
heiwa.koganei@gmail.com
Twitter heiwa_koganei
Facebook heiawakoganei

【「がねいピースアクション2015】

2014年11月9日の「ピースパレード」や、2015年3月7日の「小糸昇平和の日・市民イベント」を実施した市民たちが、安全保障法案に反対するため始めたキャンペーン。駅頭宣伝活動や反対の国会請願署名活動などを通じて、安倍政権の「戦争ができる国づくり」をストップさせ、いのちと平和を守るために連続した多彩なピースアクションを開催してきました。

「統一候補」菅直人さんとの「政策協定」

開票日翌日の毎日新聞は、菅さんの勝因について大見出しで「共闘の勝利」と評価、「政治を市民の手に」を旗印にした3市の市民連合の応援を受け、草の根的な運動を展開したことが奏功した。と報じました。特に、小金井市では超党派の過半数の市議会議員の支援もあり、菅票は3,000票、土屋票を上回りました。

「18区市民連合」は、10月4日、共産党が立候補の取り下げを発表し、立憲民主党の菅直人さんに候補者が一本化されたことを受け、「統一候補」菅直人さんとの間で「政策協定」を結んでいます。

憲法違反の安保法制廃止、共謀罪廃止、立憲主義の回復／安倍政権による憲法改正に反対する／原発ゼロを目指し、再稼働に反対する／貧困と格差をなくす／政治を身近なものとするため、対話集会を開催します。

告示直前、民進党が希望の党への事実上合流を決め、「野党共闘」は大きく崩れました。立憲民主党の結党で部分的には「野党共闘」は維持されました。が、自公で憲法の発議が可能となる3分の2を超える厳しい結果となりました。憲法「改正」が政治日程に上ってくる可能性は極めて高くなつたと言えます。

小金井市では菅直人さんの勝利と同時に、東京比例でも自民党票は立憲民主党票を下回り、自公の票を合わせても、立憲、共産、社民の立憲野党を下回りました。明らかに小金井の有権者は、この総選挙で、安倍政権にノーを突き付け、9条加憲についても反対の意思を表明したのです。「こがねいピースアクション」の多様な活動が、選挙結果に表れたと思います。

憲法「改正」発議の
可能性高まる

安倍9条改憲NO！

全国市民アクション 11・3国会包囲大行動

4万人以上国会周辺を埋める！
小金井からも20人前後が参加（9条の会を中心に）

憲法破壊、森友、加計問題、民意無視の権力私物化などで批判が高まり追い込まれた安倍政権は、北朝鮮危機を煽り、疑惑逃れと民進党の混乱を利用して、臨時国会冒頭で解散総選挙を仕掛けました。

希望の党が誕生（安保法賛成、9条改憲賛成）し、更に民進・前原代表の突然の希望への合流により市民と野党共同が分断されたため、野党への投票が分散してしまいました。残念ながら、追い込むことができなかつた総選挙の結果について、私たちは決して諦めないという気持ちが参加者のシップレヒコーに込められ、国会周辺に力強く響きました。



安倍内閣の憲法改正の発議を何としてもさせないために、私たちが築いてきた市民と野党の結束の力を信じて、さらに運動を強めていこうと、いつもより力強いアピールが続きました。

のメッセージが寄せられました。民進党の江崎孝参議院議員、社会自由党からは小沢一郎代表

安倍9条改憲反対を明確にし立憲民主党の枝野幸男代表、

市民と立憲野党の共同に力を尽くす共産党の志位和夫委員長、

世論調査によると、安倍政権による憲法改正に反対が多く、特に9条改憲反対は50%を超えています。

安倍首相は、憲法違反の秘密保護法、戦争法、共謀罪を強行し、戦争できる軍事大国の復活をを目指していよいよ9条改憲に乗り出しました。改憲勢力は国會議席の80%（維新、希望含む）を占めています。

国会内の9条改憲反対勢力は大変厳しいですが、安倍首相の改憲に反対する多数の国民の声を背景に、安倍9条改憲反対3千万人署名を達成させ、立憲野党を力づけましょう。

トランプのあらゆる選択肢（軍事行動含む）を支持する安倍首相の、圧力一辺倒の北朝鮮外交による戦争勃発の危機を留めましょう。

国会周辺を中心に全国各地で戦争反対、安倍改憲を許さない大規模な集会を繰り返しましょう。

憲法公布されて71年という日には、核兵器禁止条約の批准もせず、9条改憲を主張する日本政府は世界からの信頼を失つていることを強調されました。

ノーベル平和賞を受賞した国際NGO、ICANの川崎哲さんは、憲法9条改憲を主張する日本は、憲法九条はアジアの宝でもあると話されました。

（貫井北町／吉武）

こがねいピースアクション2015 賛同企画

～第72回みんなで平和を考えてみる集い～
講演：「憲法9条と東アジアの安全保障について」

講師 柳澤 協二（やなぎさわきょうじ）さん

日時 12月10日(日) 10時～12時15分
会場 商工会館2階会議室（定員100人）

資料代 500円(学生無料)・申込不要、直接会場へ

主催 小金井を住みよくする会

問合先 090-3813-7739(内田)

安倍9条改憲NO！全国統一署名にご協力を

安倍首相の改憲に反対する広範囲な市民・団体が集まって「安倍9条改憲NO！全国市民アクション」をつくり、来年5月に国会に届ける3,000万人署名活動を始めました。

＊＊＊請願事項＊＊＊

1. 憲法9条を変えないでください。
2. 憲法の平和・人権・民主主義が活かされる政治を実現してください。

こがねいピースアクション2015も駅頭などで、この署名に取り組んでいます。ご協力をお願いいたします。

●詳細・署名用紙は → <http://kaikenno.com/>